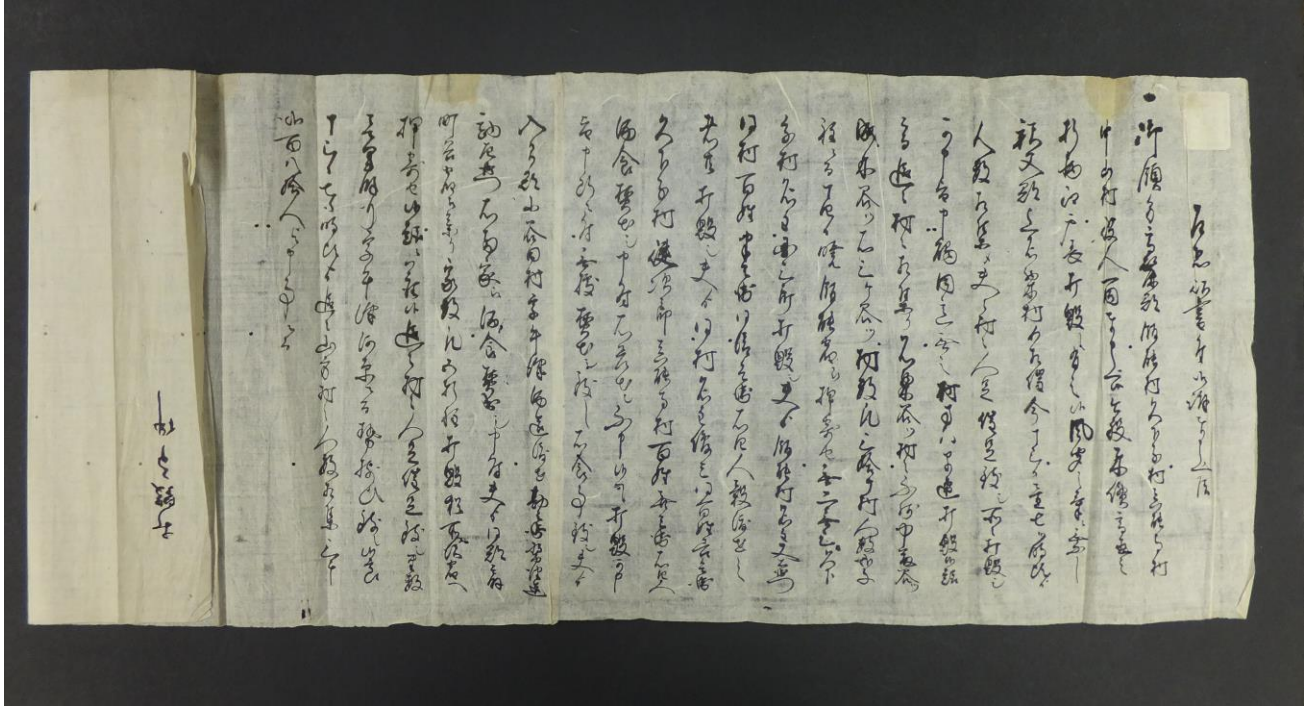


# 地域に残る武州世直し一揆の記録



この文書は、飯能村などの村役人が武州世直し一揆の被害について記した訴状の写しです。一揆勢が飯能宿へ押し寄せ名主らの家を打ち毀し、炊き出しを強要したことなどが記されています。

武州世直し一揆を伝える史料は各地に存在していますが、実は、最初に打ち毀しがおきた飯能村周辺には関連文書がほとんど残っていません。本史料は写しでしかも後ろが途切れてはいるものの、事件の現場となった村の住人によって書かれた現存する数少ない文書の一つであり、内容の信憑性も高い貴重なものといえます。